

【令和3年11月25日第61回対策本部会議決定事項（修正「大阪モデル」について）】

- ◆ ステージ移行については、指標の目安の到達状況を踏まえつつ、感染状況や医療提供体制の状況、感染拡大の契機も十分に考慮し、専門家の意見を聴取したうえで、対策本部会議で決定する。

【大阪モデルの状況】

- ◆ 10月10日に「警戒（黄信号）」解除の目安に到達。

	警戒解除の目安	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
病床使用率	7日間連続 20%未満	21.2%	20.0% (19.95%)	19.2%	18.7%	17.9%	16.9%	17.3%	17.4%
重症病床使用率	7日間連続 10%未満	4.7%	4.0%	4.2%	4.0%	4.0%	3.4%	3.4%	3.4%
信号	上記全てが目安に達した場合 緑								
(参考) 新規陽性者数の前週増加比		0.62	0.59	0.66	0.71	0.76	0.72	0.77	0.82

○ 10月10日に「警戒（黄信号）」解除の目安に到達。新規陽性者数の前週増加比は1を下回った状態が続いており、当面の間、病床使用率は20%を下回る状態が続くと考えられる。

よって、「警戒（黄信号）」から「警戒解除（緑信号）」に移行する。（適用日：10月11日）

○ 今後、新規陽性者数が再び増加傾向となり、「警戒（黄信号）」の目安に到達する場合や、病床使用率等が「警戒」の目安に到達していない場合においても、感染規模や感染拡大の速度・機会の状況を踏まえ、今後の医療提供体制への負担が想定される場合は、専門家の意見を聴取したうえで、対策本部会議において、「警戒（黄信号）」への移行を決定する。